学校番号	1301

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	韓国・朝鮮語①	2	2	自主教材

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

初めての韓国・朝鮮語の授業では、ハングルの読み書きができて、韓国語で簡単なコミュニケーションができることを目指す授業です。そのためハングル文字の成り立ちを理解して発音を覚えて、文字の読み書きができるように練習を行います。また基礎的な単語と表現を用いた簡単なコミュニケーション力をつけるため、読んだり、書いたり、聞いたり、話したりすることを取り組みます。
最近は歌やドラマ以外に生活場(駅や電車の中など)でもハングル表記や韓国語に触れることが多くなっていますが、身近な言葉になっている韓国語が読めて聞き取れて、また自分から発話できるようになろうという目標をもって学習しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりしたペースではっきりと発音されれば、身近な単語や決まり句などを聞き取ることができる。 ・ハングルが発音されているのを聞いてどの文字か聞き取れることができる。 ・授業時間に繰り返して使われる指示語など決まり句を理解することができる。	・ハングルの読み書きの練習の基に基礎的な単語や句を読めてその意味を理解することができる。 ・発音を聞いて書かれている単語や文字からそれに合うものを見つけることができる。 ・日常生活のなかで、ハングルで書かれている簡単な単語など(駅やお店のなど)が読めて理解することができる。	・母語話者にも伝えやすいように適切な発音ができる。 ・挨拶や時と場面ごとに使われている決まり句を適切に使える。 ・挨拶や時と場面ごとに使われている決まり句、気持ちを表す表現を用いて受け答えができる。	・簡単な語句や文を用いて自分や周りの人のことを紹介できる。 ・自分の気持ちとお礼と謝りなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・ハングルの仕組みを理解し読み書きができ、基礎的な単語や句を書くことができる。 ・自分や周りの人を紹介する文を書くことができる。 ・挨拶や時と場面ごとに使われている決まり句、気持ちを表す短い文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・ハングルと発音をしっかり覚えている。 ・ハングルの読み書きができている。 ・簡単な文章を理解ができている。	・韓国語を使った簡単なコミュニケーションをとることができる。 ・簡単なコミュニケーションを活用して情報の理解と考えを表現するなどができる。	・韓国語を使って主体的にコミュニケーションをとろうとする。 ・異文化(韓国)に対する理解と関心をより深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
ステージ1	文字と発音① (基本母音①) ミニ会話① (簡単なあいさつの決まり句)	聞くこと	a: 基本母音①5 個の音の違いが聞き取れている。 b: 簡単なあいさつの決まり句を、視聴情報などを参考にしながら理解している。 c: 教師やペア一の発音を、聞き取ろうとする。	取り組み姿勢とペア一とのスピーチを聞く姿勢
		読むこと	a: 基本母音①5 個の発音の仕方を理解している。 b: 基本母音①を使った簡単な語彙が読める。 c: あいさつの決まり句とミニ会話を積極的に読もうとする。	ワークシート
		話すこと(発表)	a: 基本母音①5 個の発音ができている。 b: 韓国語で簡単なあいさつができている。 c: ペア一との練習に積極的に参加している。	スピーチテスト
		書くこと	a: 基本母音①を使った文字が書ける。 b: 基本母音①を使った簡単な語彙がかける。 c: あいさつの決まり句とミニ会話を書こうとしている。	ワークシート(確認テスト)
	文字と発音② (基本母音②) ミニ会話② (簡単な自己紹介表現)	聞くこと	a: 基本母音②5 個の音の違いが聞き取れている。 b: 簡単な自己紹介の表現を、視聴情報などを参考にしながら理解している。 c: 教師やペア一の発音を、聞き取ろうとする。	取り組み姿勢とペア一とのスピーチを聞く姿勢
		読むこと	a: 基本母音②5 個の発音の仕方を理解している。 b: 基本母音②を使った簡単な語彙が読める。 c: 自己紹介の表現とミニ会話を積極的に読もうとする。	ワークシート
		話すこと(発表)	a: 基本母音②5 個の発音ができている。 b: 韓国語で簡単な自己紹介ができている。 c: ペア一との練習に積極的に参加している。	スピーチテスト
		書くこと	a: 基本母音②を使った文字が書ける。 b: 基本母音②を使った簡単な語彙が書ける。 c: 簡単な自己紹介の表現とミニ会話を書こうとしている。	ワークシート(確認テスト)
ステージ2	文字と発音③ (基本子音 10 個) ミニ会話③ (多様な場面で使う決まり句)	聞くこと	a: 基本子音 10 個の発音が聞き取れている。 b: お礼や謝りなどに使う決まり句を、視聴情報などを参考にしながら理解している。 c: 教師やペア一の発音を、聞き取ろうとする。	取り組み姿勢とペア一とのスピーチを聞く姿勢
		読むこと	a: 基本子音 10 個の発音の仕方を理解している。 b: 基本子音 10 個を使った簡単な語彙が読める。 c: 決まり句とミニ会話を積極的に読もうとする。	ワークシート
		話すこと(発表)	a: 基本子音 10 個の発音ができている。 b: 韓国語でお礼や謝りなどが言えている。 c: ペア一との練習に積極的に参加している。	スピーチテスト
		書くこと	a: 基本子音 10 個を使った文字が書ける。 b: 基本子音 10 個を使った簡単な語彙がかける。 c: 決まり句とミニ会話を書こうとしている。	ワークシート(確認テスト)
	文字と発音④ (激音 4 個、濃音 5 個) ミニ会話④ (漢数詞を使った表現)	聞くこと	a: 基本子音と激音、濃音の違いが聞き取れている。 b: 漢数詞を使った簡単な表現を、視聴情報などを参考にしながら理解している。 c: 教師やペア一の発音を、聞き取ろうとする	取り組み姿勢とペア一とのスピーチを聞く姿勢
		読むこと	a: 激音、濃音の発音の仕方を理解している。 b: 激音、濃音を使った簡単な語彙が読める。 c: 漢数詞とミニ会話を積極的に読もうとする。	ワークシート
		話すこと(発表)	a: 激音、濃音の発音ができている。 b: 漢数詞を使った簡単な表現が言えている。 c: ペア一との練習に積極的に参加している。	スピーチテスト
		書くこと	a: 激音、濃音を使った文字が書ける。 b: 激音、濃音を使った簡単な語彙が書ける。 c: 漢数詞を使った表現とミニ会話を書こうとしている。	ワークシート(確認テスト)

ステージ3	文字と発音⑤ (パッチムと合成母音) ミニ会話⑥ (感情を表す簡単な表現)	聞くこと	a: パッチムと合成母音が聞き取れている。 b: 感情を表す簡単な表現を、視聴情報などを参考にしながら理解している。 c: 教師やペアーの発音を、聞き取ろうとする。	取り組み姿勢とペアーとのスピーチを聞く姿勢
		読むこと	a: パッチムと合成母音発音の仕方を理解している。 b: パチムと合成母音を使った簡単な語彙が読める。 c: 感情を表す表現とミニ会話を積極的に読もうとする。	ワークシート
		話すこと(発表)	a: パッチムと合成母音の発音ができている。 b: 韓国語で自分の感情の表現が言えている。 c: ペアーとの練習に積極的に参加している。	スピーチテスト
		書くこと	a: パッチムと合成母音使った文字が書ける。 b: パッチムと合成母音を使った簡単な語彙が書ける。 c: 感情を表す簡単な表現とミニ会話を書こうとしている	ワークシート(確認テスト)

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度